

番号	指摘箇所 頁 行	原 文	修 正 文
8 (続き)		p. 88 近代の追究 2 制服はいつ頃誕生したのだろうか。 —制服から学校の文化を考える— 私たちの身のまわりにはさまざまな制服がある。中学生や高校生、デパートやコンビニエンスストア、ファミリーレストランの店員、警察官やバスの運転手など、制服を着用している人は多い。いつ頃から日本人は制服を着用するようになったのだろうか。まずは、そのでかかりとして、私たちに身近な学生の制服について調べてみよう。 1 制服はいつ頃誕生したのだろうか 制服は、職場で働いたり学校で勉強したりする際に着用しなければならない服である。日本では古代以来、貴族・役人たちが着る朝服という制服などがあった。統一された服装は、身分をあらわすものでもあった。では、現在の私たちが着ているような洋式の制服は、いつ頃はじまったのだろうか。 最初の洋式の制服は、幕末期に幕府の兵士が訓練の時に着用したものである。永井荷風は「日本人そもそも洋服の着始めは旧幕府仏蘭西式歩兵の制服にやあらん」と記している(『洋服論』)。明治初期には軍人・兵士のほか、官吏・警察官・郵便配達人・鉄道員などが、洋式の制服を着るようになった。 2 男子学生の制服はいつ頃誕生したのだろうか 男子学生の制服といえば、かつては黒の詰め襟が一般的だった。そのような制服はいつ頃から着用されたのだろうか。 明治初期から洋式の制服を導入する学校も一部にはみられたが、一般的には、欧化政策をすすめる森有礼文部大臣のもと、1886(明治19)年の学校令をきっかけとして、全国的に採用されるようになった。森有礼は、早くから、兵式体操という軍隊で用いられている体操を学校で実施することの必要性を説いていた。学校令によって、中学校や師範学校でそれが定着するようになると、運動に適した服として、軍服(陸軍式と海軍式に分けられる)に似た洋式の学生服が制服とされるようになった。当時は中学校以上の学校に進学する者は少数であり、制服を着せることで、エリート意識を育てるという意味もあった。 さらに、服装を統一することによって、学校側が学生・生徒を管理しやすくなった点もある。 ①幕末の幕府の軍隊 日仏合同の騎馬隊の訓練の様子。幕府はフランスの援助をうけて軍制改革をおこなった。 ②男子学生の制服(大阪尋常中学校)(1894年) 写真提供 大阪府立北野高等学校 ③女子学生の制服(高等師範学校女子部)(1886年) 写真提供 お茶の水女子大学 現在の私たちの制服と比較してみよう。その際、男女の違いにも注目してみよう。	制服はいつ頃誕生したのだろうか —学校と近代社会のかかわりについて考える— 私たちの身のまわりにはさまざまな制服がある。中学生や高校生、デパートやコンビニエンスストアの店員、警察官など、制服を着用している人は多い。いつ頃から日本人は制服を着用するようになったのだろうか。まずは、私たちに身近な学生の制服をてがかりとして、制服の歴史について調べてみよう。 1 制服はいつ頃誕生したのだろうか 日本では古代以来、貴族・役人たちが着る朝服という制服などがあった。統一された服装は、身分をあらわすものでもあった。では、現在の私たちが着ているような洋式の制服は、いつ頃はじまったのだろうか。 最初の洋式の制服は、幕末期に幕府の兵士が訓練の時に着用したものである。永井荷風は「日本人そもそも洋服の着始めは旧幕府仏蘭西式歩兵の制服にやあらん(『洋服論』)」と記している。明治初期には軍人・兵士のほか、官吏・警察官・郵便配達人・鉄道員などが、洋式の制服を着るようになった。 2 男子学生の制服はいつ頃誕生したのだろうか 男子学生の制服といえば、かつては黒の詰め襟が一般的だった。そのような制服はいつ頃から着用されたのだろうか。 明治初期から洋式の制服を導入する学校も一部にはみられたが、一般的には、欧化政策をすすめる森有礼文部大臣のもと、1886(明治19)年の学校令をきっかけとして、全国的に採用されるようになった。森有礼は、早くから、兵式体操という軍隊で用いられている体操を学校で実施することの必要性を説いていた。学校令によって、中学校や師範学校でそれが定着するようになると、運動に適した服として、軍服(陸軍式と海軍式に分けられる)に似た洋式の学生服が制服とされるようになった。当時は中学校以上の学校に進学する者は少数であり、制服を着せることで、エリート意識を育てるという意味もあった。 さらに、服装を統一することによって、学校側が学生・生徒を管理しやすくなった点もある。例えば、千葉県尋常中学校(現在の千葉県立千葉高等学校)では、1886年に服装規 学校史やホームページを利用しよう ①幕末の幕府の軍隊(兵庫・神戸市立博物館蔵) 日仏合同の騎馬隊の訓練の様子。幕府はフランスの援助をうけて軍制改革をおこなった。 ②男子学生の制服(大阪尋常中学校)(1894年)(『北野百二十年』) 写真提供 大阪府立北野高等学校 ③女子学生の制服(高等師範学校女子部)(1886年)(お茶の水女子大学『お茶の水女子大学百年史』、ホームページでも公開) 写真提供 お茶の水女子大学 学校の歴史については、学校史や学校のホームページも利用できる。この2枚の写真を見て、現在の私たちの制服と比較してみよう。

番号	指摘箇所		原文	修正文
	頁	行		
8 (続き)			p. 89 近代の追究 2  ⑤高等女学校の運動会 (『風俗画報』1903年)  ⑥バスケットボールの ようす(1926年) 明治30年代以前は、女子生徒は和服に着流しという服装が一般的であったが、しだいに運動のしやすい袴が普及していった。左の運動会の絵では、袴に靴をはいているのに注目したい。 運動会は、現在でも学校でおこなわれている行事だが、運動会はいつ頃始まったのか、調べてみよう。  (1920年頃) (1921年) 写真提供 平安女学院(京都市) 写真提供 福岡女学院(福岡市) ⑦初期のセーラー服の制服 げられる。例えば、千葉県尋常中学校(現在の千葉県立千葉高等学校)では、1886年に服装規定を設け制服と帽章を定めているが、和服を着る者もいて服装がまちまちであり管理上都合が悪く、兵式体操が加えられますますます不便になったことが、制服制定の理由であった(千葉県立千葉高等学校『創立百年』)。兵式体操が課されなかった帝国大学でも、1886年に洋式の制服が制定された。翌年には、制服を着ていない学生が教室や図書館に入ることを禁止するなど、制服着用が徹底しておこなわれるようになった。 3 女子学生の制服はいつ頃誕生したのだろうか 女子学生はいつ頃から制服を着るようになったのだろうか。 東京の高等師範学校女子部(現在のお茶の水女子大学)が、1886年に洋式の制服を制定した。女子の場合は兵式体操とは関係がなく、政府の欧化政策の影響が強い。各府県の尋常師範学校女子部で教員・生徒の洋装化がすすめられたが定着せず、女学校やのちの高等女学校では和服が一般的だった。その一因として、男性の洋装化は順調にすすんだが、女性の場合、洋服は東京や大阪などの都会でも、ほとんど普及しなかったことがあげられる。高等女学校で、洋式 の制服が普及するようになるのは、大正末期から昭和初期になってからである。 現在、セーラー服を制服としている学校があるが、セーラー服は、本来イギリスの船員服だった。それが19世紀末の欧米諸国で女子の体操服として着用されるようになり、日本でも1920年代に採用された。やがて昭和初期の1930年代になって、高等女学校などの制服として広く導入されるようになった。 学校の制服は、男子、少し遅れて女子の順に普及していった。そして、学生たちに学校への帰属意識を高めさせること(集団のなかの一員であること)、また管理上都合がよかったことなどが、その導入の大きな理由だった。 その後学生の制服はどのような変遷をたどったのだろうか。このような点にも注意して、「課題を追究してみよう」にも取り組もう。 [参考文献] 刑部芳則『洋服・散髪・脱刀』(講談社選書メチエ) 大田隆一郎『日本服制史』上・中・下(文化出版局) など 課題を追究してみよう 1 日中戦争・太平洋戦争の時期に、制服はどのように変化したか、調べてみよう。 2 学校以外のさまざまな職業の制服は、いつ頃誕生したのだろうか。教科書に掲載している写真のなかからどのような制服があるのか探して、その歴史を調べてみよう。	当時の文献を利用しよう 明治30年代以前は、女子生徒は和服に着流しという服装が一般的であったが、しだいに運動のしやすい袴が普及していった。左の運動会の絵では、袴に靴をはいているのに注目したい。 図かる ⑤の『風俗画報』は、1889(明治22)年から1916(大正5)年まで発行されていた雑誌で、江戸時代～大正の世相・風俗を多くの図版で紹介している。  (1920年頃) (1921年) 写真提供 平安女学院(京都市) 写真提供 福岡女学院(福岡市) ⑧初期のセーラー服の制服 定を設け制服と帽章を定めた。和服を着る者もいて服装がまちまちであり管理上都合が悪く、兵式体操が加えられますますます不便になったことが、制服制定の理由であった(千葉県立千葉高等学校『創立百年』)。兵式体操が課されなかった帝国大学でも、1886年に洋式の制服が制定された。翌年には、制服を着ていない学生が教室や図書館に入ることを禁止するなど、制服着用が徹底しておこなわれるようになった。 3 女子学生の制服はいつ頃誕生したのだろうか 女子学生はいつ頃から制服を着るようになったのだろうか。 東京の高等師範学校女子部(現在のお茶の水女子大学)が、1886年に洋式の制服を制定した。女子の場合は兵式体操とは関係がなく、政府の欧化政策の影響が強い。各府県の尋常師範学校女子部で教員・生徒の洋装化がすすめられたが定着せず、女学校やのちの高等女学校では和服が一般的だった。女性の場合、洋服は東京や大阪などの都会でも、ほとんど普及しなかった。高等女学校で、洋式の制服が普及するようになるのは、大正末期から昭和初期になってからのことである。 現在、セーラー服を制服としている学校があ るが、セーラー服は、本来イギリスの船員服だった。それが19世紀末の欧米諸国で女子の体操服として着用されるようになり、日本でも1920年代に採用された。やがて昭和初期の1930年代になって、高等女学校などの制服として広く導入されるようになった。 これまでみてきたように、学校の制服の誕生は、政府の政策が大きく影響しているといえる。学生たちに学校への帰属意識を高めさせること(集団のなかの一員であることを自覚させること)が、学校教育の重要な目的でもあった。 ここでは、制服を中心に、学校という私たちにもっとも身近な生活環境を通して、近代社会の政治・経済的特質をみてきたが、そのほか、学校にある行事や教科・教材、また、学校をとりまく地域の歴史などを探ってみよう。 [参考文献] 刑部芳則『洋服・散髪・脱刀』(講談社選書メチエ) 大田隆一郎『日本服制史』上・中・下(文化出版局) など 課題を追究してみよう 1 学校以外のさまざまな職業の制服は、いつ頃誕生したのだろうか。教科書に掲載している写真のなかからどのような制服があるのか探して、その歴史を調べてみよう。 2 学校や、学校のある地域のなかに残る記念碑のようなものに注目して、学校や地域の歴史を調べてみよう。 →「探究学習のためのハンドブック」(p.184～185)を参考に、取り組んでみよう。

番号	指摘箇所		原文	修正文
	頁	行		
8 (続き)		図	p.132 近代の追究3 流行歌はどのように誕生したのだろうか。 —音楽とメディアの発達との関係について考える— 現在、私たちの身のまわりにはさまざまな音楽があふれている。私たちは、パソコンや携帯電話から好きな歌をダウンロードして、好きな時に聴くことができる。しかし、現在ではあたり前のようなこの光景が生まれたのは、ごく最近のことである。では、これまで人々はどのようにして好きな歌に接していたのだろうか。まずは、その手がかりとして、流行歌に注目して、その歴史について調べてみよう。 1 流行歌はいつ頃誕生したのだろうか レコードやCD、テレビなどのない時代、人々はどのように歌に接していたのだろうか。 自由民権運動末期の明治20年代、演歌師とよばれる人々があらわれた。彼らは、盛り場や街頭で社会批判や庶民の心情・風俗を歌った。なじみのある節回しやメロディに自由に歌詞をつけて歌い、口伝えで歌を伝えた。 1914(大正3)年、東京の帝国劇場で芸術座の新劇『復活』(トルストイ作)が公演され、松井須磨子が劇中歌「カチューシャの唄」(作曲：中山晋平)を歌った。この歌は、西洋的なメロディの魅力と、女優が劇のなかで歌う新鮮さで学生たちを魅了した。歌は演歌師によって広められたが、やがてこの歌がレコードに吹き込まれると、当時は高価なレコードが経済的ゆとりのある都市市民層に広まり、異例の大ヒットとなった。こうして演歌師によって歌われ「口伝え」で 流行した歌は、レコードの登場で「聴く歌」となって、さらに多くの階層に広まった。 2 大ヒット曲はどのように誕生したのだろうか レコードの登場で広まった流行歌は、その後どのように発展していったのだろうか。 1925年3月、ラジオ放送が開始された。放送初期の番組は、ニュース、学生野球や大相撲などの実況中継のほか、講演や演芸、各種音楽などが中心だった。流行歌も取り上げられ、その結果、レコードの売り上げがのびたが、ラジオでは健全な内容が求められていたため、放送される曲には制限があった。 1929(昭和4)年、大衆雑誌『キング』に連載されていた菊池寛の人気小説『東京行進曲』が映画化され、映画に先立って主題歌がレコード化された。この歌は、関東大震災から復興し大東京とよばれるようになった東京の風俗や地名	流行歌はどのように誕生したのだろうか —私たちの生活文化とメディアの発達とのかかわりについて考える— 現在、私たちの身のまわりにはさまざまな音楽があふれている。私たちは、パソコンや携帯電話から好きな歌をダウンロードして、好きな時に聴くことができる。しかし、現在ではあたり前のようなこの光景が生まれたのは、ごく最近のことである。では、これまで人々はどのようにして好きな歌に接していたのだろうか。まずは、その手がかりとして、流行歌に注目して、その歴史について調べてみよう。 1 流行歌はいつ頃誕生したのだろうか レコードやCD、テレビなどのない時代、人々はどのように歌に接していたのだろうか。 自由民権運動末期の明治20年代、演歌師とよばれる人々があらわれた。彼らは、盛り場や街頭で社会批判や庶民の心情・風俗を歌った。 1914(大正3)年、東京の帝国劇場で芸術座の新劇『復活』(トルストイ作)が公演され、松井須磨子が劇中歌「カチューシャの唄」(作詞：島村抱月・相馬御風、作曲：中山晋平)を歌った。この歌は、西洋的なメロディの魅力と、女優が劇のなかで歌う新鮮さで学生たちを魅了した。歌は演歌師によって広められたが、やがてこの歌がレコードに吹き込まれると、当時は高価なレコードが経済的ゆとりのある都市市民層に広まり、異例の大ヒットとなった。こうして演歌師によって歌われ「口伝え」で流行した歌は、レコードの登場で「聴く歌」となって、さらに多くの階層に広まった。 2 大ヒット曲はどのように誕生したのだろうか レコードの登場で広まった流行歌は、その後どのように発展していったのだろうか。 1925年3月、ラジオ放送が開始された。放送初期の番組は、ニュース、学生野球や大相撲などの実況中継のほか、講演や演芸、各種音楽などが中心だった。流行歌も取り上げられ、その結果、レコードの売り上げがのびたが、ラジオでは健全な内容が求められていたため、放送される曲には制限があった。 1929(昭和4)年、大衆雑誌『キング』に連載されていた菊池寛の人気小説『東京行進曲』が映画化され、映画に先立って主題歌がレコード化された。この歌は、関東大震災から復興し大東京とよばれるようになった東京の風俗や地名

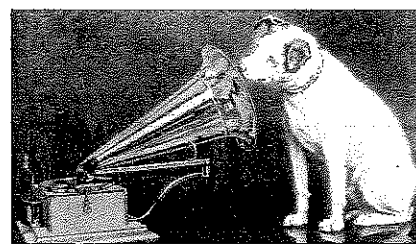


①演歌師 写真の石田一松は、大正から昭和初期頃の演歌師で、戦後は、国会議員として活躍、タレント議員の草分けとなった。



国産第1号「蓄音器」(「ニッポノホン」)写真提供 日本コロムビア

②蓄音機(器) 録音・再生するための機器。初期のレコードは、この蓄音機を利用して再生された。右下の絵に描かれたものも蓄音機である。蓄音機から聴こえる今は亡き主人の声に、犬の「ニッパ」は耳を傾けて聞いている。



写真提供 日本ビクター ※同社の犬のマークはこの原画(題名「His Master's Voice」)をもとにつくられた。

●1914年頃の物価
レコード 1円50銭
公務員の初任給 70円
映画館入場料 20銭
新聞代(1か月) 50銭



①演歌師 なじみのある節回しや、メロディに自由に歌詞をつけて歌い、口伝えで歌を伝えた。写真は、大正から昭和初期頃に活躍した石田一松。



国産第1号「蓄音器」(「ニッポノホン」)写真提供 日本コロムビア

②蓄音機(器) 録音・再生するための機器。初期のレコードは、この蓄音機を利用して再生された。右下の絵に描かれたものも蓄音機である。蓄音機から聴こえる今は亡き主人の声に、犬の「ニッパ」は耳を傾けて聞いている。



写真提供 日本ビクター ※同社の犬のマークはこの原画(題名「His Master's Voice」)をもとにつくられた。

博物館を利用しよう

【知る】 実物資料をみれば、その大きさや色・形などを理解できる。地域の郷土博物館や資料館などに行き、実物資料をみて理解を深めよう。

●1914年頃の物価

レコード 1円50銭
公務員の初任給 70円
映画館入場料 20銭
新聞代(1か月) 50銭

【知る】 当時のいろいろな物価を比較して、現在の価値を想像してみよう。

番号	指摘箇所		原文	修正文
	頁	行		
8 (続き)			p.133 近代の追究3 映画チラシ  レコード ③「東京行進曲」の流行 が歌詞に散りばめられ、レコードも映画也大ヒットした。これは、雑誌と映画とレコードという異なる3つのメディアの連携によって流行した最初のケースであった。 5 1930年代になると、流行歌は全盛期を迎えた。満州事変に続いて日中戦争がはじまり、これにともない国民統制が強化されたが、社会自体にはまだ余裕があった。しかし、1941(昭和16)年12月に太平洋戦争がはじまると、歌は戦時歌謡が中心となった。 10 ③ テレビの登場は流行歌にどのような影響を与えたのだろうか 現在のような音楽の隆盛はどのように展開してきたのだろうか。 15 太平洋戦争の終戦直後、流行歌は歌謡映画によって生まれた。また、依然としてラジオが庶民の娯楽の中心であり、「のど自慢」などの音楽番組から全国に広がった流行歌もある。1953(昭和28)年、テレビ放送が開始され、急速にその受信契約者数をのばしていく。1960年代には、テレビの歌謡番組が増えた。テレビによって、歌は「聴く歌」から「見る歌」へと変わった。1970年代後半になるとカラーテレビの普及率が90%を超え、企業の広告も新聞よりもテレビCMが中心となり、美しい映像と音楽の融合がはじ	映画チラシ  レコード ③「東京行進曲」の流行 が歌詞に散りばめられ、レコードも映画也大ヒットした。これは、雑誌と映画とレコードという異なる3つのメディアの連携によって流行した最初のケースであった。 5 1930年代になると、流行歌は全盛期を迎えた。満州事変に続いて日中戦争がはじまり国民統制が強化されたが、社会自体にはまだ余裕があった。しかし、1941(昭和16)年に太平洋戦争がはじまると、歌は戦時歌謡が中心となった。 10 ③ テレビの登場は流行歌にどのような影響を与えたのだろうか 現在のような音楽の隆盛はどのように展開してきたのだろうか。 15 太平洋戦争の終戦直後、流行歌は歌謡映画によって生まれた。また、依然としてラジオが庶民の娯楽の中心であり、「のど自慢」などの音楽番組から全国に広がった流行歌もある。1953(昭和28)年、テレビ放送が開始され、急速にその受信契約者数をのばしていく。1960年代には、テレビの歌謡番組が増えた。テレビによって、歌は「聴く歌」から「見る歌」へと変わった。1970年代後半になるとカラーテレビの普及率が90%を超え、企業の広告も新聞よりもテレビCMが中心となり、映像と音楽の融合がはじまった。 20 1979(昭和54)年にヘッドフォンステレオが登場

番号	指摘箇所		原文	修正文
	頁	行		
9	32	図	指摘事由 「⑤維新の道」であるから、誤りである。  ①蛤御門(上京区) 禁門の変の激戦地。蛤御門の名は、1788年の大火の際に、常時閉ざされていた門が開かれ、「焼けて口あく蛤」のたとえからついた。 ②二条城(中京区) 1603年に徳川家康により創建された平城。1866年、徳川慶喜は二条城で将軍宣下を受け、翌年、この場所で大政奉還の上表をおこなった。 ③寺田屋(伏見区) 船宿としてにぎわい、坂本龍馬の定宿として知られる。薩摩藩士同士が討ちあった寺田屋事件など、幕末には歴史の表舞台に登場した。 ④新撰組屯所跡(中京区) 写真は最初の屯所(宿所)となった壬生の八木邸。周辺の壬生寺などには多くの隊士が眠る。 ⑤維新の道(東山区) 坂本龍馬や木戸孝允ら、幕末に活躍した多くの志士をまつる霊山の一角は、明治維新史跡公園にもなっている。ここにいたる坂道は「維新の道」とよばれている。	 ①蛤御門(上京区) 禁門の変の激戦地。蛤御門の名は、1788年の大火の際に、常時閉ざされていた門が開かれ、「焼けて口あく蛤」のたとえからついた。 ②二条城(中京区) 1603年に徳川家康により創建された平城。1866年、徳川慶喜は二条城で将軍宣下を受け、翌年、この場所で大政奉還の上表をおこなった。 ③寺田屋(伏見区) 船宿としてにぎわい、坂本龍馬の定宿として知られる。薩摩藩士同士が討ちあった寺田屋事件など、幕末には歴史の表舞台に登場した。 ④新撰組屯所跡(中京区) 写真は最初の屯所(宿所)となった壬生の八木邸。周辺の壬生寺などには多くの隊士が眠る。 ⑤維新の道(東山区) 坂本龍馬や木戸孝允ら、幕末に活躍した多くの志士をまつる霊山の一角は、明治維新史跡公園にもなっている。ここにいたる坂道は「維新の道」とよばれている。